

音威子府村取扱説明書

otoineppu village instruction manual



index

音威子府村とは	02
注意事項	04
観光	06
食事	08
宿泊	10
お土産	12
村内MAP	14

重要

このたびは、音威子府村取扱説明書をお手に取っていただき誠にありがとうございます。

○本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に音威子府村へお越しください。

○取扱説明書と記載していますが、観光パンフレットですのでお間違えないようお願いします。

音威子府村取扱説明書内容について

- 写真・画像は作成当時のものですので、実際のものとは異なる場合がございます。
- 本書は住民の皆さんにもご協力いただき、作成したパンフレットです。音威子府村自体を知らない方、村民1年生の方でもおもしろい・気になる村だと感じていただけると幸いです。



音威子府村
公式WEBサイト



音威子府村
公式Facebook



音威子府村
商工会・観光協会
WEBサイト

【取扱説明書に関するご相談窓口】

TEL 01656-5-3313

音威子府村経済課産業振興室

E-mail sangyoushinkou@vill.otoineppu.hokkaido.jp

Ver.1.0

What is Otoineppu?

村名の由来

- アイヌ語で濁りたる泥川、流木が堆積する川口、または切れ曲がる川尻の野を意味します。
- 1963年に常盤村から音威子府村へ村名を改称しました。

人口

- 2020年国勢調査によると、人口:706名、世帯数:583世帯です。
- 北海道で1番人口の少ない村となっています。
- 全国では、1741市町村の中で22番目に人口が少ない村となっています。

位置

- 北海道の北部に位置し、北西は中頓別(なかとんべつ)町、南は美深(びふか)町、東は枝幸(えさし)町、北は中川(なかがわ)町に隣接しています。
- 総面積は275.63km²あり、総面積の86%は森林が占めそのほとんどは道有林と北海道大学の研究林で形成されています。
- 村の中央を天塩川が流れ、国道40号線・275号線の分岐点で、交通の要衝地でもあります。[北緯44°43' 東経142°16' 標高40m]

気候

- 寒暖差が激しく、冬季(12月~3月)の平均気温は-6℃以下、夏季(6月~9月)は16℃以上となります。
- 北海道内でも有数の豪雪地帯で、年間平均積雪量は120cmを超えています。
- 観測史上最大の月最深積雪は、2018年2月25日の281cmとなっています。

産業

- 基幹産業は農業です。
- 村を代表する農作物のそばは、作付面積約870haにも及び、村内作付面積の約9割を占めます。その他、ホワイトアスパラやフルーツトマトなどの作付も行われています。

村の花

シバザクラ

村の木

アカエゾマツ

ゆるキャラ

おとっきー

- 音威子府村の森を守る木の妖精。
- アカエゾマツのからだをし、おなかの葉っぱは音威子府村の豊かな森林を意味しています。
- 葉っぱの中には、金づちとのみを隠し持っています。



村章



- 全体は雪の結晶で、太陽をかたどった円の中に音の字を配しています。
- 六つの五角形はサイロで、酪農による発展を表現しています。

カントリーサイン



音威子府村
Otoineppu Village

- トーマポールは音威子府村で行われてきた木工芸を意味し、また下部には村花であるシバザクラが描かれています。

おと高

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校(通称:おと高)

- 北海道唯一の全日制工芸科高等学校(美術コース・工芸コース)です。
- 「HEART AND CREATION」を校訓に、恵まれた環境の中で北海道内外から集まった多くの生徒たちが学んでいます。
- 音威子府村の総人口(約700名)の約15%が高校の生徒・教職員などで、高校が村そのものを支えている側面もあります。



公式ホームページ

Caution!



注意



禁止



指示

この注意事項は、村に住んでいる地域の皆さん（高校生や40年以上住み続けている方など）と一緒に考えた、リアルな音威子府村ならではのものです。
音威子府村で過ごすときは以下の事項に気をつけて、安全で有意義な生活を楽しみましょう。

通年



8と18の付く日には、毎晩18:30にサイレンが鳴りますが、火事ではありませんのでご安心ください。※時報及び消防団活動合図



村内での買い物は、22時（※セイコーマート閉店時間）までです。万一の時、必ず開いていて村から一番近い（約30km）買い物場所は、美深町のセブンイレブン（24時間営業）です。※北海道ご当地コンビニ



広大な土地でも、誰かの私有地の可能性があります。看板などを注視しましょう。



列車を撮影する際は線路からの距離を十分に保ち、不法侵入、路上での逆向き駐車、スピード違反をしないように気を付けましょう。



日常的に市街地や庭に野生動物（シカ、ウサギ、キツネ、タヌキ、アライグマなど）が出てきますが、触ったり、餌を与えてはいけません。可愛く見えても我慢しましょう。



村指定のごみ袋は、カラフルな6種類（緑、黄、ピンク、透明、青、オレンジ）です。家でのゴミ箱スペースが取られがちですが、ルールを守ってきちんと分別しましょう。



村内ですれ違う人とは、元気よく挨拶をしましょう。
※村民には、村外から来た人を一瞬で見分ける特殊能力が備わっています。きっと親切にしてくれます。

夏



ウォーキングや散策を行う際は、野生動物（特にヒグマ）に注意をし、声や熊すずなどで音を出すなど、人の存在をアピールしましょう。
※ヒグマは、昼夜問わず活動しますが、臆病な動物のため人の気配を感じると逃げ出します。



川釣りやカヌーでの川下りの際は、必ずライフジャケットを着用し流されることのないよう、細心の注意を払いましょう。深夜・早朝に行う際は、十分な睡眠を取り安全運転で移動しましょう。※ここでもヒグマに注意



畑や牧草地の中には入ってはいけません。農家さんが大切に育てている農作物です。離れて撮影しましょう。



夏は皆さんが想像しているよりも涼しくはありませんが、夜は多少涼しくなります。一枚羽織るものをお持ちください。



暑い日は、虫（特に蚊・アブ）が多いので、虫よけスプレーやハッカ油を上手に活用して対策をしましょう。

冬



冬は長ぐつが必須アイテムです。スーツにも長靴が当たり前です。雪が入らず、濡れても染みない靴でお越しくください。



運転する時の注意

- ホワイトアウト（吹雪で前が見えない状況）の日は運転してはいけません。
- タイヤ交換は、11月の初旬には終わらせておきましょう。
- 車に除雪用スコップを積んでおきましょう。
- 雪にはまっても無理にエンジンを吹かさず、雪を取除いてからゆっくり発進しましょう。
- 故障や寒さでバッテリーが上がった時は、最寄りのガソリンスタンド（ENEOS音威子府SSまたは出光音威子府SS）へ



天気予報をよく確認し、-20℃以下が続く日は水道凍結防止のため、水道管の水抜きを必ず行いましょう。



村民は早朝5時ごろから雪かき（闘い）を始めます。路上駐車などは除雪作業の妨げになりますので、絶対にやめましょう。



路肩の雪山は2mを超える高さになり、雪壁ができてしまいます。雪山からの車、歩行者の飛び出しに注意しましょう。



線路の雪を跳ね飛ばす真っ赤なラッセル車はカッコいいですね。撮影をする方もルールを守り、カッコいい姿で撮影しましょう。

Sightseeing



そば畑(キタワセそば)

夏(7月下旬～8月中旬)に村に訪れた際には、ぜひ見ていただきたい景色がこのそば畑。音威子府産の玄そばは、『匠そば』というブランド名で生産されています。

 村内MAPページでフォトスポットを紹介しています。



音威子府村交通ターミナル(天北線資料室)

JR宗谷本線の特急列車停車駅で、都市間バスのターミナルにもなっています。建物内の資料室には、1989年に廃止・75年の歴史に幕を下ろした天北線の写真や解説パネル、全盛期の音威子府駅構内の様子をジオラマで再現し、展示しています。

〈資料室開館時間〉9:00～17:00

字音威子府509番地40

[JR]TEL:01656-5-3004 [宗谷バス]TEL:01656-5-3938



音威富士スキー場

いつでも細かなパウダースノーの雪質を体感でき、初心者から上級者まで気軽に楽しめるスキー場です。

〈営業日〉12月上旬～3月下旬(月曜定休)

〈営業時間〉日・火・木(9:30～16:30)

水・金(13:00～20:00)、土(9:30～20:00)

※水・金・土の16:30～17:30はリフト運休

字音威子府200番地6 TEL:01656-5-3305



公式ホームページ



エコミュージアムおさしまセンター(アリエ3モア)

彫刻家故・砂澤ビッキが、1978年から約10年間、生活と制作拠点としたアリエ3モア(旧箴島小学校)を、2003年に改修したエコミュージアムです。館内には、ビッキの作品が100点以上展示され、ギャラリースペースでは時期ごとに特別展示企画を行っています。

〈営業日〉4月26日～10月31日(冬期間休館)

〈営業時間〉9:30～16:30(休館日)毎週月曜日・火曜日

〈入館料〉300円(村民・中学生以下無料)

字物満内55番地 TEL:01656-5-3980



公式ホームページ



山村・都市交流センター 木遊館

趣味・学習・創作活動を行う場として、どなたでも利用可能な木工体験施設です。2～4時間で完成できる簡単な小物から、数週間～数か月かけて制作するような家具などまで、それぞれのペースで木工体験を楽しむことができます。

〈営業時間〉10:00～16:00

〈休館日〉毎週土曜日・日曜日

〈入館料〉大人:220円

※冬期330円(中学生以下無料)

字音威子府179番地1 TEL:01656-5-3019

イベント情報

春(5～6月)

クリーンおといねっふ(村内ゴミ拾い)

夏(7～8月)

村民運動会/おと高等学校祭/八幡神社祭(お神輿)/常盤・止若内神社祭/ふるさとまつり/納涼まつり(仮装盆踊り、花火大会)

秋(11月)

文化祭(村民の得意なこと発表&展示会)

冬(12～3月)

クロスカントリースキー大会/音威富士大回転競技大会



北海道命名之地

北海道の名付け親とも呼ばれている、幕末の探検家松浦武四郎が天塩川流域を調査した際に、この地でアイヌの古老から現在の北海道の名称の発想の基となる話を聞いた場所とされています。天塩川のカーポートの一つで、対岸にはJR宗谷本線が走り、車窓からも木碑を望むことができます。

字物満内天塩川河川敷地内

音威子府村の難読地名

■箴島(おさしま)

■物満内(ものまない)

■咲来(さっくる)

Restaurant



お食事処 咲来

そばや丼ものなど様々な料理を提供しています。特に自家製の咲来そばを使用したそば・丼もののセットメニューが人気です。咲来そばをお土産として購入することも可能です。

〈食堂営業時間〉11:00～18:30(火曜日のみ11:00～14:00)
 〈定休日〉不定休
 字咲来393番地2 TEL:01656-5-3906



居酒屋 潤ちゃん

村内唯一の居酒屋として、長年にわたり村民から愛されており、寿司や揚げ物など多彩な料理を提供しています。貸し切りで利用することも可能です。

〈営業時間〉18:00～23:00
 〈定休日〉毎週日曜日
 ※不定休の場合もあるので、電話予約が確実です。
 字音威子府384番地 TEL:01656-5-3815



天塩川温泉

温泉の飲泉水を使用した麺が自慢の源泉ラーメンや源泉そばのほか、和食中心のバリエーション豊富なメニューを楽しむことができます。

〈レストラン営業時間〉11:00～14:00、17:00～19:30
 ※ラストオーダー19:00
 〈定休日〉無休
 字咲来919番地 TEL:01656-5-3330



公式ホームページ



天北龍（道の駅おといねっぶ内）

道の駅おといねっぶ内で営業しているラーメン屋です。少し懐かしさを覚えるこだわりラーメンを味わうことができます。

〈食堂営業時間〉9:30～15:00(食材が無くなり次第、終了)
 〈売店営業時間〉9:30～17:00(4～9月)※10～3月→16:00まで
 〈定休日〉毎週火曜日、年末年始(12/29～1/7)
 字音威子府155番地 TEL:01656-5-3111

道の駅情報

〈スタンプ〉設置場所:トイレ※24時間利用可能。
 〈2階展示室〉芸術作品や写真の展示を行っています。



北の道の駅
おといねっぶ

地域バス情報

地域バスは誰でも自由に乗れる無料の村内巡回バスです。予約不要でいつでも乗車できます。
 停留所はP14-15のMAPをご参照ください。
 時刻表(夏ダイヤ・冬ダイヤ)はホームページからご確認ください。
 ※村内案内動画(公式YouTubeチャンネル)もご覧頂けます。



音威子府村HP内
地域バス



青少年宿泊研修施設トムテ

スキー場の麓にあり、スキー場ロッジが併設されている宿泊施設です。研修や合宿だけでなく、旅行などで訪れた際にも利用可能です。

〈宿泊料金〉素泊まり:4,400円 1泊2食付き:6,600円 ※要予約。
 〈日帰り入浴時間〉17:00～21:00(平日のみ)
 〈入浴料〉大人:300円、子供:150円
 字音威子府200番地5
 TEL:01656-5-3157 FAX:01656-5-3931



公式Facebook



BlueberryHouse (ブルーベリーハウス)

音威子府村で唯一の一戸建て型宿泊施設です。家の前を流れる小川のせせらぎが心地よく、夜は満天の星空、冬は全面パウダースノーの景色を見ることができます。

〈宿泊料金〉3,630円～
 ※季節により変動有、※要予約。素泊まりのみ。
 〈駐車場〉3台無料
 字咲来896番地6
 TEL:050-5373-9014
 mail:blueberryhousemy@gmail.com



公式ホームページ



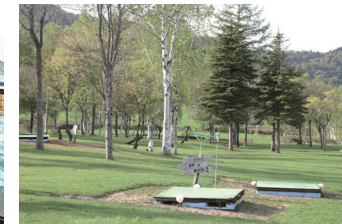
音威子府村住民保養センター天塩川温泉

大正初期に発見された良質な温泉は常盤鉱泉と呼ばれ、健康増進・疲労回復など様々な効果があります。天気の良い日は、露天風呂で満天の星空を眺めることができます。

〈宿泊料金〉5,200円～※季節により変動有、要予約。
 〈ロッジ宿泊料金〉26,500円※村民のみ18,900円
 〈日帰り温泉〉10:00～21:00(受付終了20:30)
 〈入浴料〉大人:400円、子供:200円
 字咲来919番地 TEL:01656-5-3330



公式ホームページ



天塩川リバーサイドキャンプ場 パークゴルフ場

豊かな自然を静かに自然を堪能できます。キャンプ場・パークゴルフ場どちらも受付なし、無料です。

〈営業期間〉5月下旬～10月下旬
 〈収容〉テント20張り
 〈駐車場〉20台〈施設〉水洗トイレ・流し場
 字咲来917番地4
 TEL:01656-5-3313(経済課産業振興室)

ゲストハウスイクレ (Let's la Coffee)

JR音威子府駅のすぐ近くにあるゲストハウスです。2タイプの部屋があり、土日限定でカフェの営業も行っています。
 ※詳しい情報については、直接お問い合わせください。

字音威子府511番地6
 TEL:01656-8-7565
 mail:ikere.otoineppu@gmail.com



公式ホームページ

ライダーハウス咲来

咲来駅前に位置する、かつて日本通運(株)で使用していた建物を改装し、ライダーハウスとして使用しています。ライダーの休憩・宿泊場所として長年親しまれています。
 ※詳しい情報については、直接お問い合わせください。

〈営業期間〉7月中旬～9月上旬
 字咲来243番地
 TEL:01656-5-3155

ちょっと暮らし住宅 (短期移住体験住宅/A棟・B棟)



A棟



B棟

村への移住を考えている方、または実際に住みながら、村を良く知りたい方におすすめです。一定の条件を守って、7日以上90日以内で移住体験が可能です。

〈お問合せ/利用申請〉
 TEL:01656-5-3311(総務課地域振興室)
 ※利用には要件があります。詳しくはWebサイトをご覧ください。



音威子府役場
総務課地域振興室

Shopping



ふるさと納税サイト

★の付いている商品は、村のふるさと納税返礼品として受け取ることもできます。

音威子府羊羹

-NPO法人ecoおといねっぶ-

道産原料にこだわり、丹念に練り上げた8種類の手作り羊羹です。

■現地:道の駅、天塩川温泉、こしん

■オンライン:ecoおといねっぶ



ecoおといねっぶ
オンラインサイト



行者にんく醤油漬

-NPO法人ecoおといねっぶ-

香りの強い天然の行者にんくを醤油漬けにしました。ご飯のお供・酒の肴に。

■現地:道の駅、天塩川温泉

■オンライン:ecoおといねっぶ



命名之地羊羹

-大地の恵み食品工房-

道産・国産100%の原料の甘さを控えた風味豊かな6種類の総手作り羊羹です。

■現地:お食事処咲来、こしん



木工クラフト

-NPO法人ecoおといねっぶ-

印鑑ケースや表札・動物パズルなど、イベントなどのノベルティや引き出物まで幅広くご利用いただけます。

■現地:道の駅、天塩川温泉

■オンライン:ecoおといねっぶ



音威子府味噌

-NPO法人ecoおといねっぶ-

添加物不使用の大豆と麴本来の風味をお楽しみいただける純正のみそです。

■現地:道の駅、天塩川温泉

■オンライン:ecoおといねっぶ



咲来そば

-大地の恵み食品工房-

咲来産の玄そば粉を100%使用した五割そばです。半生製法により、乾麺と生麺の良さを備えています。

■現地:お食事処咲来、こしん

発芽むらおこし

-〈株〉村にあるものをねっふいど-

咲来産そばの実を使用し、臼挽き製法で仕上げたまろやかな味わいのそばです。

■現地:道の駅、お食事処咲来



そば茶

-〈株〉村にあるものをねっふいど-

天塩川が潤す大地で生まれた咲来産そばの実を使用したそば茶です。

■現地:道の駅、お食事処咲来



ねっふグッズ

ゆるキャラおとっきーのグッズです。(キーホルダー、お守り、ステッカー、付箋、トートバック、エプロンなど)

■現地:天塩川温泉、道の駅



北の駅訪問証

-合同会社memo'tock-

村内の4駅、音威子府駅・成島駅・咲来駅・天塩川温泉駅へ訪れた証となります。

■現地:こしん



北の駅訪問証
memo'tock
WEBサイト



シフォンケーキ

-カフェ咲来-

ふわふわでそばの香り高い、咲来産そば粉100%シフォンケーキです。(種類は、プレーンとそば粉の2種類)

■現地:カフェ咲来



カフェ咲来WEBサイト



源泉ラーメン

-天塩川温泉-

天塩川温泉水を麺に練りこみ、ほんのり塩気が効いたコシのあるラーメンです。

■現地:天塩川温泉、道の駅



森のおとつき-せんべい

-天塩川温泉-

上質なそば粉とゆるキャラおとつきーがコラボ。ソフトな食感で、どこか懐かしい味わいのせんべい。

■現地:天塩川温泉、道の駅



おと高卒業生グッズ

おといねっぶ美術工芸高等学校卒業生の商品です。色鉛筆画のポストカードや絵本があります。

■現地:エコミュージアムおさしまセンター



ホワイトアスパラ・フルーツマト

-立川農園、中山農園-

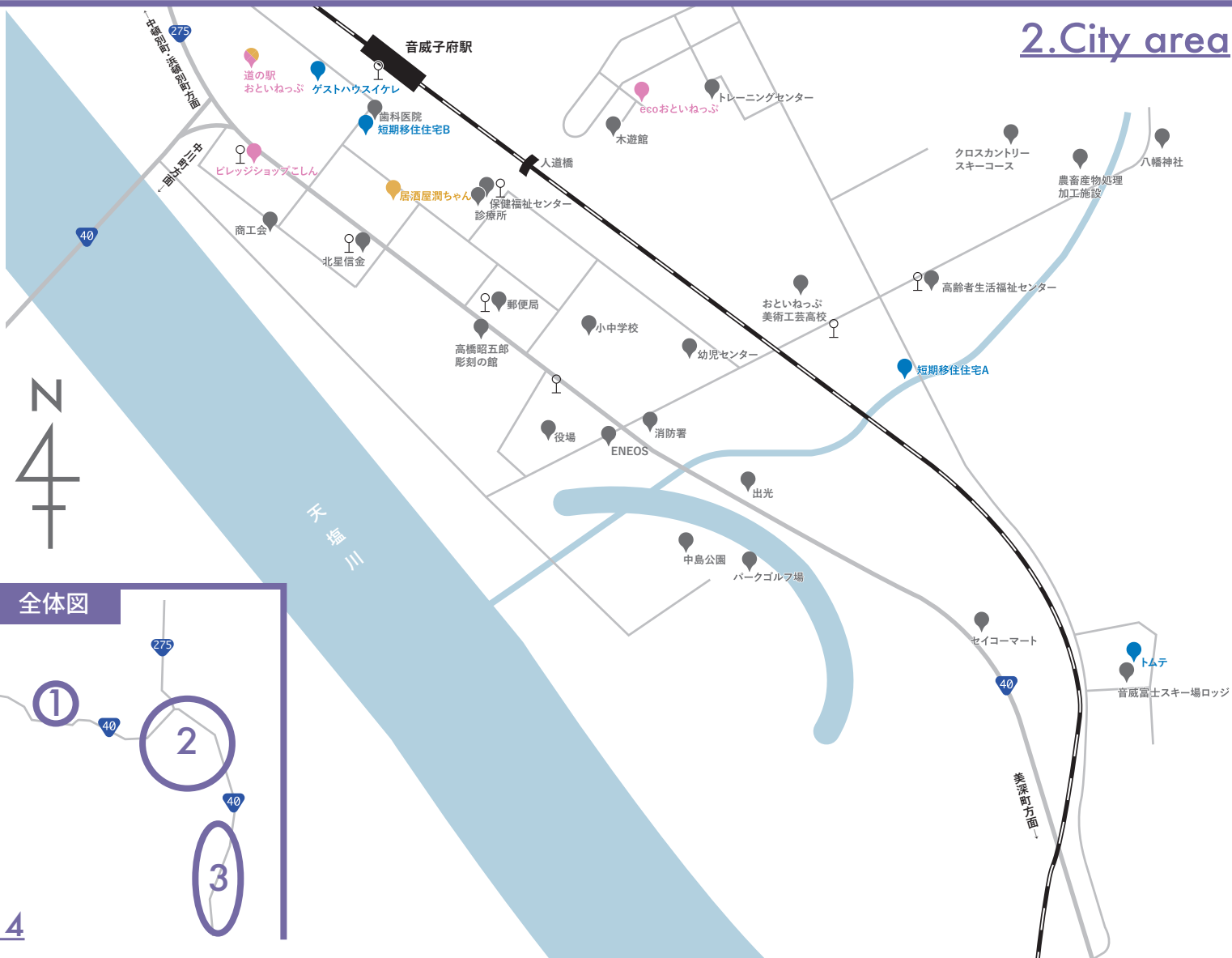
成島産の甘くて濃厚なフルーツマトと、太くて大きい希少なホワイトアスパラです。時期 ホワイトアスパラ:4~5月、フルーツマト:7~8月

■※直接販売は行っておりません。

村内MAP



誰でも自由に乗れる無料の
村内巡回バスです。
※予約不要でいつでも乗
車できます。



1. Osashima area

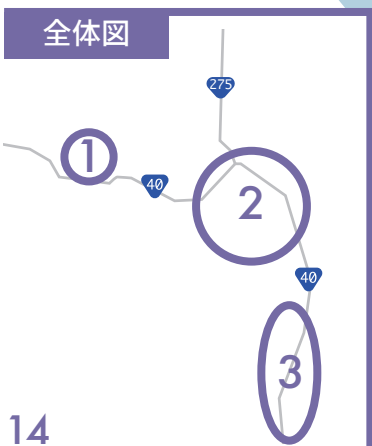
2. City area

3. Sakkuru Teshiogawaonsen area

📷 そば畑フォトスポット



全体図



✈️	羽田空港(東京)～旭川空港 ※JRまたはレンタカーで移動	1時間35分
🚆	旭川～音威子府 札幌～旭川～音威子府	1時間50分 3時間24分
🚌	旭川～音威子府	約2時間40分
🚗	旭川～音威子府 札幌～音威子府	120km 240km 約2時間30分 約3時間30分 (途中高速道路利用)